

令和6年7月16日

報道機関各位

長岡市地方創生推進部  
ミライエ長岡企画推進室企画担当課長



長岡市

## ミライエ長岡1周年記念イベント・ミライエ講演会 「“論語とそろばん”に学ぶ 渋沢栄一の事業・経営理念」を開催

長岡市の人づくりと産業振興の拠点「米百俵プレイス ミライエ長岡」において、講演会を開催します。

7月3日に発行された新一万円札の顔・渋沢栄一は、長岡市にも生涯のうち5回足を運んでおり、長岡の多くの会社設立や産業振興に貢献しました。

下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いします。



### ミライエ講演会 「“論語とそろばん”に学ぶ 渋沢栄一の事業・経営理念」

- |        |   |
|--------|---|
| 1 日 時  | 7月20日（土）午後1時30分～3時                              |
| 2 会 場  | 米百俵プレイス ミライエ長岡 ミライエステップ<br>（長岡市大手通2-3-10）       |
| 3 講 師  | 公益財団法人渋沢栄一記念財団渋沢史料館<br>顧問・井上 潤（いのうえ じゅん）さん      |
| 4 講演内容 | 日本の近代資本主義の父・渋沢栄一の功績や、渋沢が生涯5回訪れた長岡市とのつながりを紹介します。 |
| 5 定 員  | 80人 ※申し込みは締め切りました。                              |
| 6 注意事項 | <u>スクリーンに表示する画像の写真・動画撮影はできません。</u>              |

※ 詳しくは、別添ミライエ長岡開館1周年チラシまたはミライエ長岡ウェブサイトをご確認ください。

URL : <https://miraie-nagaoka.jp/miraie-event/3790/>



講演会終了後に、渋沢栄一とも親交のあった長岡維新の三傑・三島億二郎の生涯を描いた「三島億二郎物語」（三島億二郎顕彰会作成）の贈呈式を行います。詳しくは、別添資料をご覧ください。

（ 問い合わせ：ミライエ長岡企画推進室 鈴木  
TEL 0258-86-6008 ）

# にぎわいイベント

7.20~7.27  
SAT SAT  
第1回 第2回

8.3~8.10  
SAT SAT  
第3回 第4回

施設を巡りながら隠された謎を解き明かそう!  
**スタンプラリー「ミライエアドベンチャー」**

ミライエ長岡に隠された数々の謎を解き明かす、スタンプラリー!ミライエの各スポットを巡りながら、謎解きクイズに挑戦!スタンプを集めていくと最後にはキーワードが完成。さあ、あなたもミライエ長岡で、未知の冒険へと出発しよう!

時間 10:00~17:00  
景品交換所 3F・インフォメーションカウンター  
お問合せ スタンプラリー事務局 TEL.090-7814-7161

条件を達成すれば  
景品がもらえるよ!



7.20-21  
SAT SUN  
**eスポーツを体験しよう!**

ゲーミングPCを使った、シューティングゲームやアドベンチャーゲーム等がどなたでも気軽に楽しめます。

当日  
参加可



時間 10:00~15:00  
場所 5F・ホール(ギャラリーラボ隣) 申込 不要。当日会場にお越しください。  
お問合せ 長岡市地域振興戦略部 TEL.0258-39-2515

7.20  
SAT  
ステージイベントや  
飲食ブース・縁日が出店  
**ながおかホコ天**

時間 11:30~16:00  
場所 大手通り  
お問合せ 長岡市商店街振興組合連合会  
TEL.0258-32-7002



Meet Your Future



令和8年度  
全館オープン  
(予定)

グランパッサージュ(東館3階)

バンクホール(東館1階)

- ▶ 令和8年度に導入される主な機能
- ・ティーンズラボ
  - ・グランパッサージュ
  - ・長岡イノベーション人物史展示
  - ・トオリニワ
  - ・ミライエテラス
  - ・レストランなど

交通規制のお知らせ  
7/20(土) 10:00~17:00  
大手通商店街の歩行者天国実施のため交通規制を行います  
通行止区画



【お問い合わせ先】  
長岡市地方創生推進部ミライエ長岡企画推進室  
〒940-0062 新潟県長岡市大手通2丁目3番地10  
TEL:0258-86-6008 FAX:0258-86-6073  
E-mail: miraie@city.nagaoka.lg.jp



ミライエ長岡HP



米百俵プレイス  
ミライエ長岡  
MIRAI E NAGAOKA

1周年アニバーサリー

2024 7.20-21  
SAT SUN

# ミライエ開館1周年イベントのご案内

## 7.20 SAT 「米百俵の精神」を未来へつなげる拠点～ミライエ長岡～

URと長岡市による中心市街地のまちづくり  
2年後にミライエ長岡が全館オープンします！ 今工事を進めている再開発事業の概要と、東館に新しくできる機能、長岡市と一緒に事業を進めているUR都市機構についてご紹介します。



トオリエワ(西館と東館の間の旧道部)の完成イメージ

**説明** UR都市機構 東日本都市再生本部 まちづくり支援部 長岡都市再生事務所 長岡市中心市街地整備室  
**時間** 11:00～11:40 **場所** 4F・ミライエステップ  
**定員** 100名 **申込** 申し込み不要。当日会場にお越しください。  
**お問合せ** UR都市機構 東日本都市再生本部 まちづくり支援部 長岡都市再生事務所 TEL.0258-89-5788

当日参加可

## 7.21 SUN これからの時代にふさわしい組織とは? 齊藤 徹 氏講演会 だから僕たちは、組織を変えていける —やる気に満ちた、「やさしいチーム」のつくりかた—

『だから僕たちは、組織を変えていける』『小さくはじめよう』著者・齊藤徹氏による特別講演を開催。ミライエ長岡5F・NaDeC BASEはアイデア、価値観、個性が出会い変化が生まれる場所。自らが変革の起点となり、組織をよくしていきたい、やる気に満ちたチームをつくりたい皆様のご参加をお待ちしています。

**講師** 齊藤 徹 氏 **時間** 13:30～15:00(開場13:00～) **定員** 60名  
**場所** 4F・ミライエステップ **お問合せ** 長岡市産業イノベーション課 TEL.0258-39-2402

申込終了



## 7.20-21 SAT SUN セーラー服おじさんの超AI小説研究所 「AIと一緒に小説を書いてみよう!」

2日間連続講座

申込終了

**講師** 小林 秀章 氏 (セーラー服おじさん、大手印刷会社エンジニア)  
岡部 晋典 氏 (図書館総合研究所、博士(図書館情報学))  
**場所** 5F・スタジオA、B  
**お問合せ** 互尊文庫 TEL.0258-35-7981



## 7.20 SAT 日本経済の礎を築いた新一万円札の顔 “論語とそろばん”に学ぶ 渋沢栄一の事業・経営理念

申込終了

日本の近代資本主義の父・渋沢栄一の功績や長岡市とのつながりを紹介します。

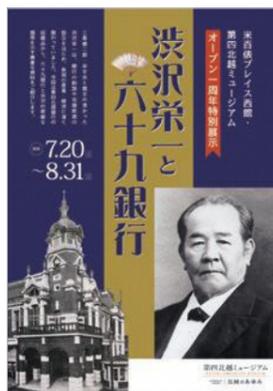
**講師** 公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館 顧問 井上 潤 氏  
**時間** 13:30～15:00(開場13:00～)  
**場所** 4F・ミライエステップ **定員** 80名  
**お問合せ** 長岡市ミライエ長岡企画推進室 TEL.0258-86-6008



## 7.20~8.31 SAT 第四北越ミュージアム オープン1周年特別展示 「渋沢栄一と六十九銀行」

三島億二郎・岸宇吉と親交の深かった渋沢栄一は、国立銀行の創設や北越鉄道の設立をはじめ、長岡の産業・経済に深く関わっていました。今回は第四北越銀行の収蔵品の中から、六十九銀行と渋沢の密接な関係を示す貴重な資料を展示します。

**場所** 6F・第四北越ミュージアム



## 7.20~8.31 SAT NTT東日本 渋沢栄一デジタルサイネージ・VR体験

NTT東日本 渋沢栄一ゆかりの地である東京都北区の渋沢史料館や深谷市の中の家(生家)等を3D仮想空間化したコンテンツを体験いただけます。長岡にいながら、現地を訪れているようなバーチャル体験をお楽しみください。7月20、21日はVRゴーグルの体験会も実施します。

**場所** 6F・NTT東日本 スマートイノベーションラボ  
**申込** 展示期間中は自由にご体験いただけます。(VRゴーグルでの体験会は、7月20、21日の10:00～16:00)



## 7.20 SAT 3Dプリンターを使ってオリジナルのワッペンを作ろう

3Dプリンターの仕組みや構造を学びながら、オリジナルのワッペンを作ります。

**講師** Prusa Research、地域おこし協力隊 新貝 卓 氏  
**時間** ①10:30～/②13:30～/③15:30～(各60分)  
**対象** 3Dプリンターを体験したい方(中学生から大人)  
**場所** 5F・NaDeC BASE イノベーションサロン  
**定員** 各回5名(抽選)  
**申込** 右記QRコードより [申込締切 7/15(月)]  
**お問合せ** 長岡市産業イノベーション課 TEL.0258-39-2402



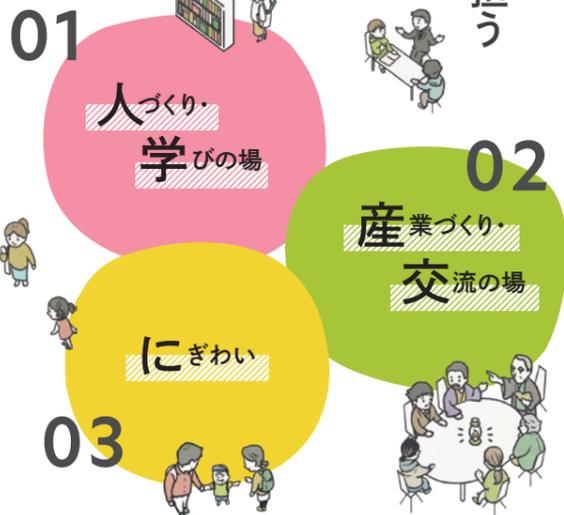
## 7.21 SUN オリジナルARアバター製作体験

紙に描いた絵をもとにアバターを作成し、アニメーションをつけて動かします。

**講師** 3DCGクリエイター 坂井 康祐 氏 地域おこし協力隊 新貝 卓 氏  
**時間** ①10:00～12:00 ②14:00～16:00  
**対象** 小学生(大人の方同伴)  
**場所** 5F・ものづくりラボ  
**定員** 各回4組(抽選) **持物** スマートフォン  
**申込** 右記QRコードより [申込締切 7/15(月)]  
**お問合せ** 長岡市産業イノベーション課 TEL.0258-39-2402



3つの役割  
ミライエ長岡が担う



## 7.20-21 SAT SUN 分身ロボットOriHimeがBOOKMARKS CAFEに登場

「OriHime」が3F・BOOKMARKS CAFEに登場。OriHimeとのコラボメニューも販売します。美味しいコーヒーを飲みながら、「OriHime」を操作するパイロットたちとの会話をお楽しみください。

**場所** 3F・BOOKMARKS CAFE  
**時間** 13:00～17:00 (CAFE営業は18時まで)

## 7.20-21 SAT SUN ミライエ1周年イベント限定 イノベーションサロン 無料お試しキャンペーン

7月20、21日の2日間限定で、5F・イノベーションサロンを無料開放します。コワーキング(お仕事)でのご利用を対象に、17時までお使いいただけます。この機会にぜひお試しください。※個室利用は有料になります。

**時間** 9:00～17:00 **場所** 5F・イノベーションサロン



## 7.20-21 SAT SUN セルフ写真にチャレンジ!

今話題のセルフ写真。自分でシャッターを押して、いろいろな写真を撮ってみよう!モノクロ写真を1枚プリントアウトしてプレゼントします。(2Lサイズ1種類を最大5枚まで。スマホ持参の方には、撮影したモノクロデータをすべてプレゼント!)

**時間** 10:00～12:00、13:00～16:00(1組あたり15分程度。希望時間を選べます。)  
**場所** 3F・ミライエハウス **対象** 小学生(小学生を含むグループでも可)  
**定員** 各日20組(先着) **申込** 7/10(水)～右記QRコードより  
**お問合せ** 長岡市ミライエ長岡企画推進室 TEL.0258-86-6008



紙のフォトフレームに絵を描いて持ち帰れます!(自由参加)  
かわいい小物と撮影しても楽しい!

## 「長岡復興の恩人～三島億二郎物語～」発刊の概要について

### 【本事業の趣旨】

別添リーフレットのとおりでです。

### 【制作の経緯概要】

令和3年3月に「三島億二郎物語（仮称）」制作を発起し行動開始しました。それまでの「顕彰・法要」を行うための組織を、令和5年6月29日に拡充し『設立総会』を開催。リーフレットによる具体的な事業を開始しました。

地元郷土史研究者の皆さんからは「仮編集方針」による分担執筆をお願いし、そのまとめ作業を監修者：古田島吉輝氏に、「物語」の著作を作家：石坂智恵美さんに委託いたしました。

石坂智恵美さんには、地元執筆者の歴史的な意図を踏まえていただき小学校5・6年生の高学年～中学生1・2年生を対象とした「物語」の編集・執筆に取り組んでいただきました。

令和6年1月から歴史的な考証のもとに「子供たちが興味を持って」読める物語として編集作業を推進してきました。

4月以降「本編」の内容校正を経て、制作工程に入り6月末に「校了」～印刷製本工程に移り、この度「発刊」の運びとなりました。

【制作部数】 5,000冊

### 【事業費の調達】

協賛金として多くの企業・団体及び個人から御賛同をいただきました。

（協賛者：企業・法人＝153社、個人＝172名）

（協賛金額：8,350,000円）

### 【配布計画】

「長岡復興の恩人～三島億二郎物語～」配布先 令和6年7月1日現在

① 長岡市内学校	2,276冊	52%	※ 著書発行の主目的と対象者は子供たち。
② 市内児童館・コミセン	115冊	3%	※ 市民を含めて蔵書として閲覧できる場造り。
③ 県内図書館・市内記念館	416冊	10%	※ 市民が利用する公共施設。
④ 行政・経済・関係者	752冊	17%	※ 行政・産業・経済関係者に再認識を促す。
⑤ 県外施設	154冊	4%	※ 県外への広報活動と江別市野幌地区との絆。
⑥ 協賛者	658冊	15%	※ 多くの方々のご支援に感謝の気持ちを配布。
合計	4,371冊	100%	

### 【読書感想文の募集】

別紙フライヤーのとおりです。

### 【著者の紹介】

石坂智恵美

著述家。新発田市生まれ。東京で編集・執筆業に就いたのちフリーランスに。著書に「魚屋の基本」（ダイヤモンド社刊）、小説に「飛べ！ダコタ 銀翼の渡り鳥」（東邦出版刊）ほか。平成 19 年より新潟清酒の名誉達人（平成 30 年 3 月より新潟清酒の名誉大使）。新潟日報夕刊 Otona+ライター。新潟清酒を題材にしたエッセイ、ラジオドラマの脚本も手がける。

三島億二郎顕彰会：事務局

# 三島億二郎翁 関連資料

**南中学校 優彩学年の幕末長岡三傑学習**

南中学校では、平成16年度より幕末長岡三傑学習を行っています。始まった頃は、その成果を発表する場として、才形形式の学習発表という形態をとっていました。その後平成20年から長岡市立劇場での公演が始まりました。

幕末から明治期に活躍した、長岡の偉人（河井継之助・小林虎三郎・三島億二郎）について、その生涯やふるさと長岡に対する思い、功績等について幅広く学び（1 知る）、三傑の活動や行った改革が後の長岡に与えた影響、また、現代の私たちは三傑の生き方から何を学ぶのかという問いについて考え（2 考える）、学習の成果を発表して未来を創っていく（3 行動する）ことを目標としています。

令和4年度、私たち優彩学年は「未来を創った三傑の功績」をテーマに、3人の偉人たちの功績や実行したことが、その後の長岡をどのように形作り、今に至るのか、その功績について自分たちなりに考えました。それは、ふるさとを愛し、これからの未来を担う志をもって歩んでいくためです。約3か月間を通して、私たちは次のような活動を行い、学習を進めてきました。

**I 知る**  
河井継之助・小林虎三郎・三島億二郎について、専門家の方々から話を聞いたり、長岡市内の史料館を訪ねたりする体験から、3人の生涯やその功績について理解を深める。

**II 考える**  
学んだことをもとに各自がテーマを設定し、調べ学習を行う。その過程でまとめることで三傑の功績がもたらした長岡の発展や人々の生活について考える。

**III 行動する**  
学習の成果をもとめ、これからの長岡、未来を担うものとして、元々の生き方や功績から学び、考えたことを発信する。

南中学校の三傑学習  
「三傑劇2023」パンフレットより



新潟県立長岡中学校校舎

現長岡高等学校の初代校長  
新潟県立長岡中学校時代の校舎

**長岡郷土読本 上下巻** (昭和7年12月刊)

右：表紙 左：三島億二郎翁の読本 記述

**三島億二郎傳** (今泉省三著)

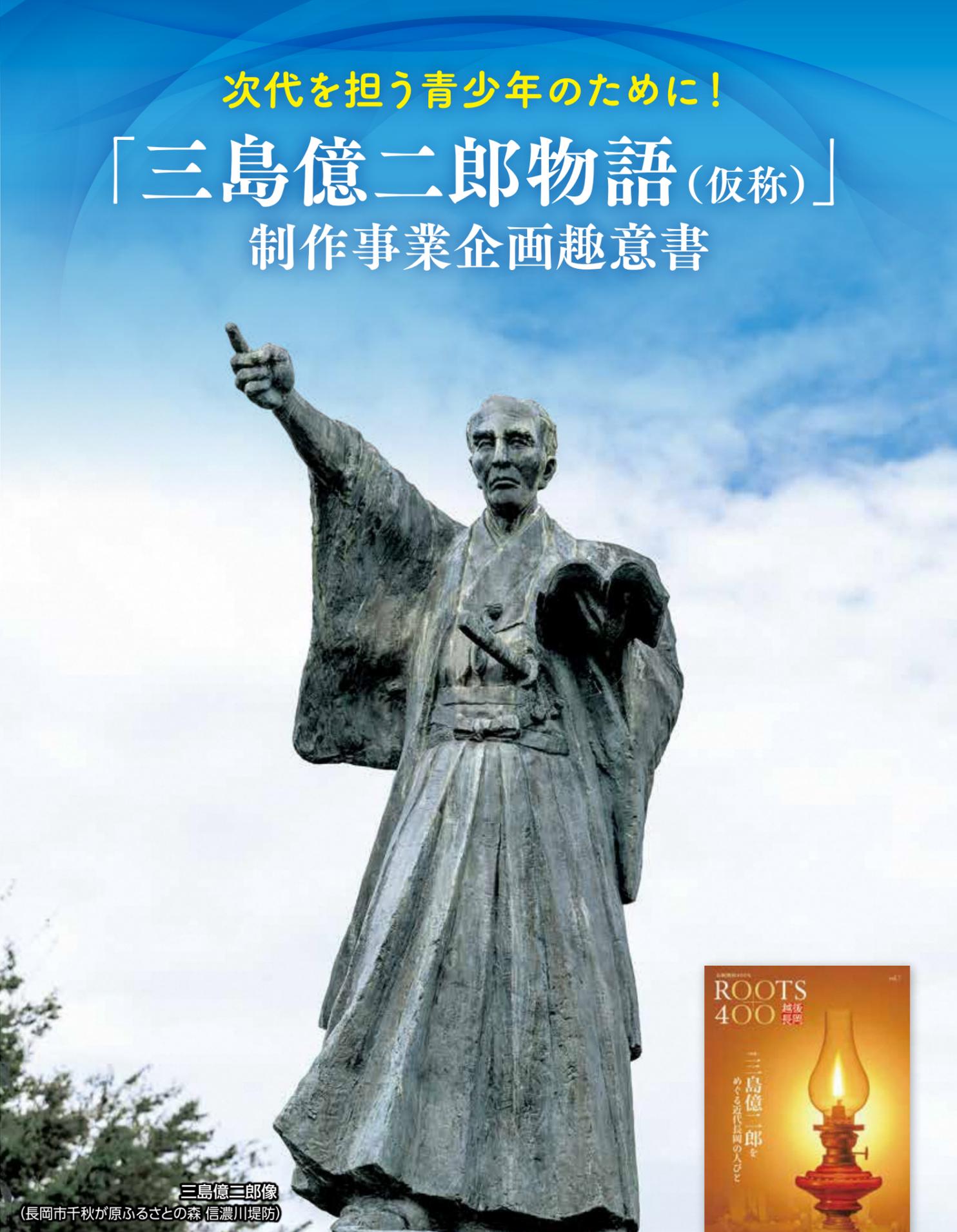
右：表紙の揮毫 中・左：序文

**ランプ会 長岡支えた 億二郎**

越後長岡郷土かるた  
「ランプ会 長岡支えた 億二郎」

『三島億二郎傳』(今泉省三著)  
右：表紙の揮毫 中・左：序文

越後長岡郷土かるた  
「ランプ会 長岡支えた 億二郎」

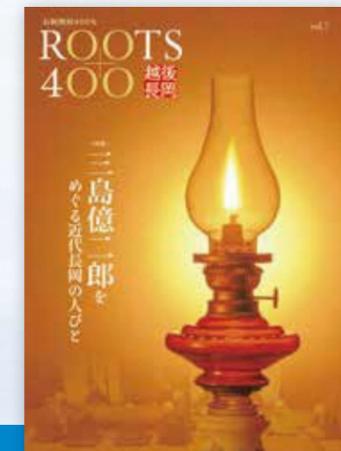


三島億二郎像  
(長岡市千秋が原ふるさとの森 信濃川堤防)

次代を担う青少年のために!

# 「三島億二郎物語(仮称)」 制作事業企画趣意書

## 三島億二郎顕彰会



「越後長岡ROOTS400 vol.7」  
三島億二郎と近代長岡の人びと



7月18日(火) 第四北越ミュージアム開館

今に生きる「ランプ会の思想・哲学」三島億二郎・岸宇吉の活動記録

7月22日(土) 米百俵プレイス ミライエ長岡 西館 オープン

# 趣意書

長岡の三傑と称される、小林虎三郎、河井継之助、三島億二郎の中で、三島の内外における知名度は他の二人に比べ、大きく後れを取っているように感じられます。「米百俵」の小林、「峠」の河井という分かりやすい表象が無いせいでしょうか。しかし、戊辰の悲劇を乗り越えた長岡の復興、再生、発展の中で果たされた三島の功績は、他の二人を大きく上回っていると言って差し支えないでしょう。

失意と困憊の中にあった長岡の人々の思いをつなぎ、その先頭に立って牽引したのは三島でした。その活動は公職の枠にとどまらず、民間人と協力しての第六十九国立銀行（現第四北越銀行）の設立、長岡洋学校（現長岡高校）や長岡会社病院（現長岡赤十字病院）の創設など経済、教育、医療・福祉など広範にわたり、人々の暮らしを支え、未来への基盤をかたちづくるものでした。

いま、地域社会は大きな変革の荒波の中にいます。少子高齢化と人口減、過度なグローバルイズムや規制緩和による格差の拡大。農業を含むモノづくりの軽視……。戦禍こそないものの、長期的視点で見ると取り巻く状況の深刻さは戊辰の戦役や、第2次大戦の空襲を上回ると言っても過言ではありません。

だからこそ、長岡の将来を見据え東奔西走しながら民衆と共に本気で考え行動した先達、三島億二郎の生き方、足跡に今一度思いをよせ、学ぶことの意味が大きいと考えます。

三島はプロパガンダで人をあおるのではなく、「ランプ会」のようにひざを突き合わせてのコミュニケーションを重んじました。たとえ手間暇がかかろうとも、そこでかたちづかれる立場を超えた人のつながりこそが、地域の未来を左右すると考えたのではないのでしょうか。

過度の情報社会の中で人と人、地域と人の生身の関りが薄れがちな現在にあって、ここにも三島に学ぶものがありそうです。とりわけ、次代の地域を担う青少年にとって、その意味は大きいと考えます。

そのような思いから私たちは、青少年向けの「三島億二郎物語（仮称）」の制作に取り組むことといたしました。三島の評伝などは発刊されていますが、いずれも60年以上前のもので若年層にとって専門性も高すぎるといえます。

地域の未来を拓く一環として、本事業を実現するために各界各層の皆様からの温かいご理解とご支援を伏してお願い申し上げます。

令和5年6月29日

三島億二郎顕彰会  
代表理事 牧野忠昌

## 事業内容

三島億二郎顕彰会では、下記の事業を予定し推進いたします。

- 1 「三島億二郎物語（仮称）」の制作発刊
- 2 同上制作に付随する事業
- 3 同上出版記念に関する事業
- 4 三島億二郎翁の功績を顕彰し普及に関する事業
- 5 次世代へ継承する調査研究事業

## 事業推進収支予算（概要版）

収入の部		支出の部	
準備協賛金	1,000,000	制作調査研究準備費	500,000
制作事業協賛金	4,000,000	制作企画編集費	1,000,000
合計	5,000,000	制作印刷費	2,000,000
		準備寄付金募集チラシ	50,000
		制作企画趣意書（パンフレット）	200,000
		募金活動通信費	200,000
		出版PRチラシ	150,000
		出版記念講演会	100,000
		各種団体等郵送費	100,000
		予備費	700,000
		合計	5,000,000



三島億二郎顕彰碑（悠久山公園内）



悠久山公園略地図



清掃ボランティア研修講話（2022年5月26日）

# 『長岡 復興の恩人 ~三島億二郎物語~』

## 読書感想文 募集

夏休みに  
読んでみよう!

渋沢栄一と共に  
長岡の復興を  
考えた人物

三島億二郎の  
物語を読んで  
感想文を書こう!

長岡  
復興の恩人  
三島億二郎物語



物語「長岡  
復興の恩人」  
の誕生

盟友 河井維之助と  
ともに戊辰戦争を戦い、  
生きのびた三島億二郎  
そして、その人生は…

### 参加要項

**テーマ** 「三島億二郎物語を読んで」などテーマは自由です。

**対象** 長岡市内の小学校5・6年生／中学生  
高校生／高専生／大学生

**募集期間** 令和6年8月1日(木)~9月11日(水) ※消印有効

**作品規定** 原稿用紙(400字詰) 3枚程度  
※Microsoft Wordでの提出も可能です。

**応募先** 〒940-0032 長岡市干場1丁目2-17 (有)めぐみ工房内  
三島億二郎顕彰会

※ mishima.monogatari@gmail.com宛にメール送信も可能です。

入賞者は11月の記念講演会で表彰させていただきます!

主催 ● 三島億二郎顕彰会

後援 ● 長岡市・長岡市教育委員会／新潟日報社／NST／UX21／長岡新聞社／NCT／FMながおか

# 『長岡 復興の恩人 ～三島億二郎物語～』読書感想文募集

長岡の三傑と言われる「河井継之助・小林虎三郎・三島億二郎」の中で、知る人が少なくなっている『三島億二郎翁』は、激動する明治草創期に近未来の長岡建設構想を秘めて、多くの先達に学び実践されてきた「志」と「起業家精神（アントレプレナーシップ）」にあふれています。

今、世界が大きく変わり日本の在り方が問われている時だからこそ、先達「三島億二郎翁」に学ぶために『長岡復興の恩人～三島億二郎物語～』を発刊いたしました。

多くの郷土史研究者の協力をいただき、物語の編集・執筆を作家：石坂智恵美さんに託しました。

この発刊を記念して下記の要項で「子ども～大学生」までを対象に『感想文』を募集いたします。多くの皆さんの参加をお願いします。

**1 主催** 三島億二郎顕彰会

**2 後援** 長岡市・長岡市教育委員会／新潟日報社／NST／UX21／長岡新聞社／NCT／FMながおか

## 3 募集要項

(1) 対象：長岡市内の小学校5・6年生／中学生／高校生／高専生／大学生

(2) 募集期間：令和6年8月1日(木)～9月11日(水) 消印有効です。

(3) タイトル：タイトルは「三島億二郎物語を読んで」など自由です。

(4) 作品規定：原稿用紙（400字詰）3枚程度 ※Microsoft Wordでの提出も可能です。

※提出作品には氏名・連絡先を必ずご記載ください。

(5) 応募先：〒940-0032 長岡市干場1丁目2-17 (有)めぐみ工房内 三島億二郎顕彰会

※mishima.monogatari@gmail.com 宛にメール送信可能

**4 審査** 主催者において選定した審査委員により審査。

**5 表彰** 当会が主催する記念講演会において表彰予定

(1) 賞の設定 ・最優秀賞 各部門 1点

・優秀賞 各部門 2点

・佳作・入選 若干点

(2) 表彰式 令和6年11月上旬予定

**6 その他** ・応募希望者には「著書」を贈呈いたします。

・応募の際は下記の「参加申込書」を提出してください。

・最優秀賞、優秀賞、佳作の感想文は「文集」に掲載されます。

**7 参加申込締切** 2024年8月10日(土)

## 「感想文」参加申込書

宛先 ▶ FAX: 0258-35-5912

メール: mishima.monogatari@gmail.com

HPからも  
申込みできます▶



氏名		所属	小学校・中学校 高校・高専・大学 (該当に○をつけてください)
住所	〒 -		
連絡先TEL			
申込期日	令和6年 月 日		

※参加申込書が届き次第、住所に著書を送らせていただきます。お預かりした個人情報は、著書の発送及び感想文に関する業務にのみ使用いたします。第三者に個人情報を提供することはありません。